

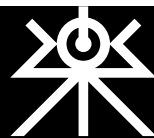
『平平凡凡印譜』 四十六種

河野隆 編

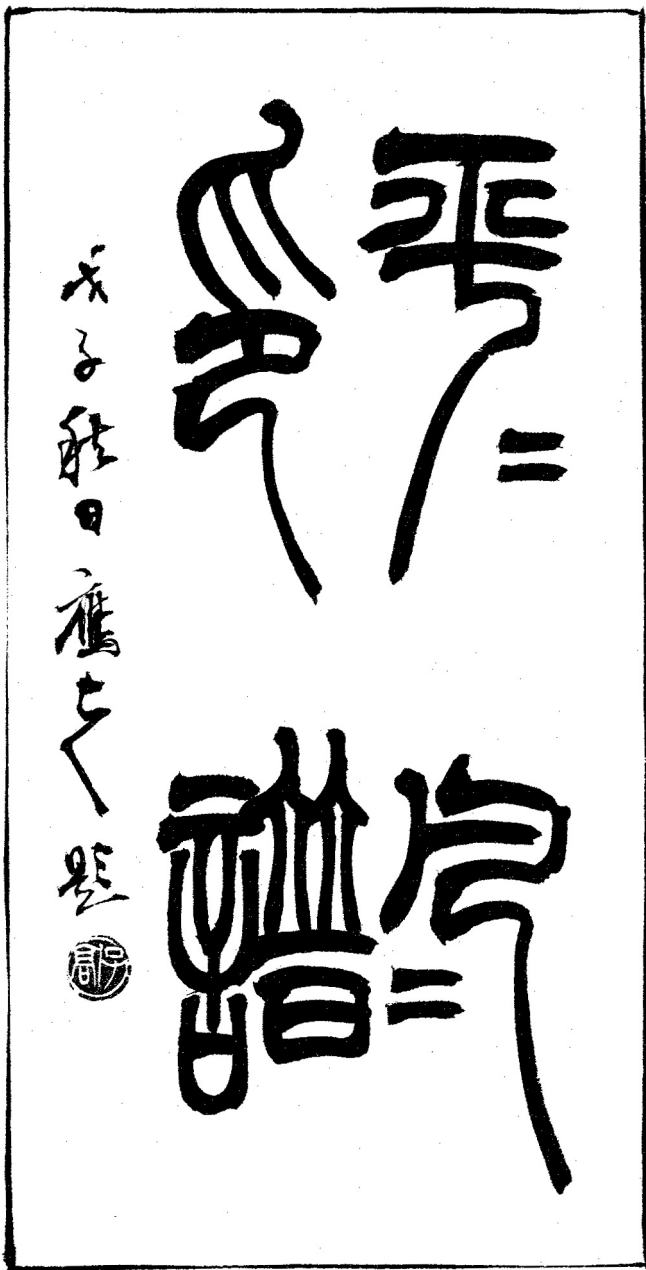
楽

篆

堂



日中印人のすばらしき共演! 貴重印影を収載。



河野隆書封面

●編者プロフィール

河野 隆(かわの たかし) / 鷹之(ようし)

昭和23年大分県白杵市生まれ。横浜国立大学卒業、日展会員、読売書法会常務理事、謙慎書道会常務理事、全日本篆刻連盟副理事長、西冷印社名誉社員、大東文化大学書道学科教授。

New!

限定入荷150冊

本冊に収録される「平平凡凡」の同文印四十六種は大きく分けて二期に分けられる。第一期は明治40年から大正5年の10年間に三村竹清氏が企画輯成した四十印で、当時の日中篆刻家37人に刻印を委嘱したものである。第二期は藤山鳴堂氏によって昭和41年から49年の間に関東在住の著名な篆刻家6人に委嘱し、六種を増補した。

編者の河野隆氏は「平平凡凡という単調になりやすい題材を、各家がどのように工夫し、刻成したのか、その四十六様の追求の跡をじっくりと鑑賞していただければ幸いである」とコメントする。

●『平平凡凡印譜』四十六種の内容

○第一期 三村竹清輯四十種

岡本椿所、棚橋空山、初世中村蘭台、益田香遠、五世濱村蔵六、山田寒山、金窪淡水、村田蔚堂、松木五峰、桑名鐵城、要巖、三浦香浦、山本拝石、近藤石顛、中村石農、徐新周、足達嚮邨、山本寸草、吳昌碩、吳隱、郡司煤所、岡村梅軒、木内醉石、菊地惺堂、丁然、胡然、牛場竹里(二種)、王禔、汪厚昌、葉銘、山内敬斎、孫錦、宗星石、貫井滋園、童大年、方若、河井荃盧(竹清模刻)、三村竹清(二種)

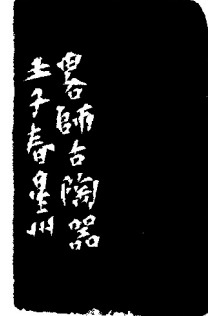
○第二期 藤山鳴堂輯六種

石井雙石、二世中村蘭台、松丸東魚、生井子華、保多孝三、小林斗盞

○解説

○刻者一覧(年譜式)

○刻者小伝



お申し込みは、ファックス・ハガキ・お電話・Eメールで楽篆堂まで。お支払いは郵便振替による後払い制です。

『平平凡凡印譜』

三村竹清輯四十種 藤山鳴堂輯六種

発行◎晨風会出版局 編者◎河野 隆 B5判 二色刷 68ページ

価格 **1,500**円(税込) 送料別

楽篆堂

東京都大田区北千束2-17-13 〒145-0062

TEL. 03-3729-0543

FAX.03-3729-9269

E-mail rakutendo@sankeisha.co.jp